

## 8. 企業収益・業況判断

企業収益は、高い水準にあるものの、改善に足踏みがみられる。  
企業の業況判断は、おおむね横ばいとなっている。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2018年12月調査）」

（前年同期比、％）

経常利益（前年同期比）		2015年度	2016年度	2017年度 実績			2018年度 計画		
		実績	実績		上期	下期		上期	下期
全規模	全産業	4.8	4.4	12.0	23.6	2.0	▲ 0.8	2.4	▲ 4.1
大企業	製造業	▲ 5.3	▲ 0.5	20.8	52.5	▲ 2.8	0.1	4.8	▲ 5.3
	非製造業	11.5	5.7	14.3	16.9	11.5	▲ 1.7	0.3	▲ 4.1
中小企業	製造業	3.4	16.4	4.0	16.4	▲ 5.8	0.6	▲ 3.5	4.6
	非製造業	10.1	5.8	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 4.4	4.0	▲ 10.9

財務省「法人企業統計季報」

（前年同期比、（ ）内は季調済前期比、％）

経常利益	2017年	2018年	2016年度	2017年度	2018年 1－3月	4－6月	7－9月	10－12月
全規模全産業	13.2	3.7	10.0	6.9	0.2 (▲ 0.8)	17.9 ( 17.0)	2.2 (▲ 14.5)	▲ 7.0 (▲ 5.1)
製造業	35.5	2.4	9.8	17.0	▲ 8.5 (▲ 3.8)	27.5 ( 33.6)	▲ 1.6 (▲ 21.1)	▲ 10.6 (▲ 11.2)
非製造業	3.2	4.4	10.2	2.0	5.0 ( 0.8)	12.4 ( 8.2)	4.6 (▲ 10.2)	▲ 4.9 (▲ 1.5)
大中堅企業	15.6	6.0	13.1	7.8	1.4 (▲ 1.5)	23.1 ( 19.6)	1.9 (▲ 16.2)	▲ 5.5 (▲ 3.7)
中小企業	7.3	▲ 2.3	2.9	4.8	▲ 2.2 ( 4.5)	2.1 ( 8.0)	3.0 (▲ 5.0)	▲ 11.1 (▲ 15.5)

（備考）大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2018年12月調査）」

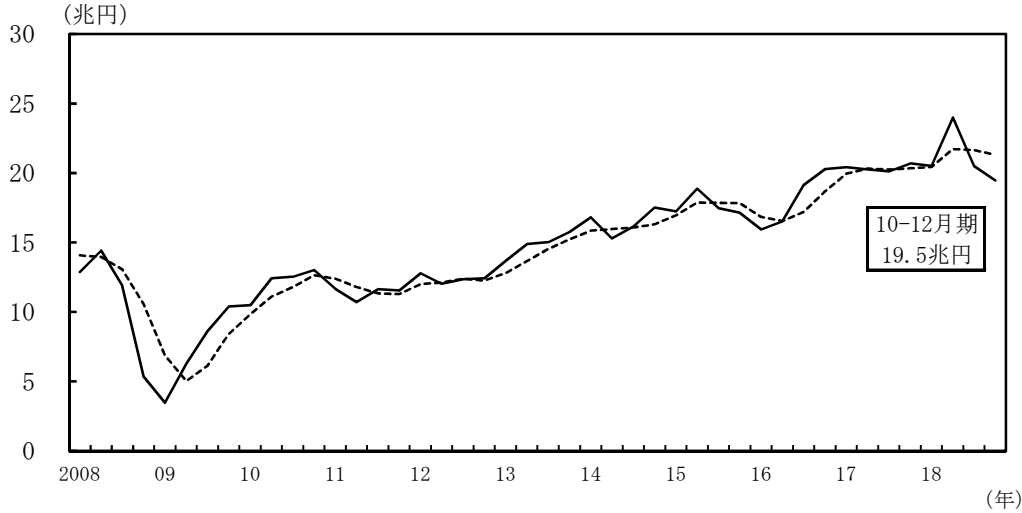
（％ポイント）

→ 見込み

業況判断D I		2017年 6月	9月	12月	2018年 3月	6月	9月	12月	2019年 3月
全規模	全産業	+ 12	+ 15	+ 16	+ 17	+ 16	+ 15	+ 16	+ 10
	製造業	+ 11	+ 15	+ 19	+ 18	+ 17	+ 16	+ 16	+ 11
	非製造業	+ 13	+ 14	+ 15	+ 15	+ 15	+ 14	+ 15	+ 10
大企業	製造業	+ 17	+ 22	+ 26	+ 24	+ 21	+ 19	+ 19	+ 15
	非製造業	+ 23	+ 23	+ 25	+ 23	+ 24	+ 22	+ 24	+ 20
中小企業	製造業	+ 7	+ 10	+ 15	+ 15	+ 14	+ 14	+ 14	+ 8
	非製造業	+ 7	+ 8	+ 9	+ 10	+ 8	+ 10	+ 11	+ 5

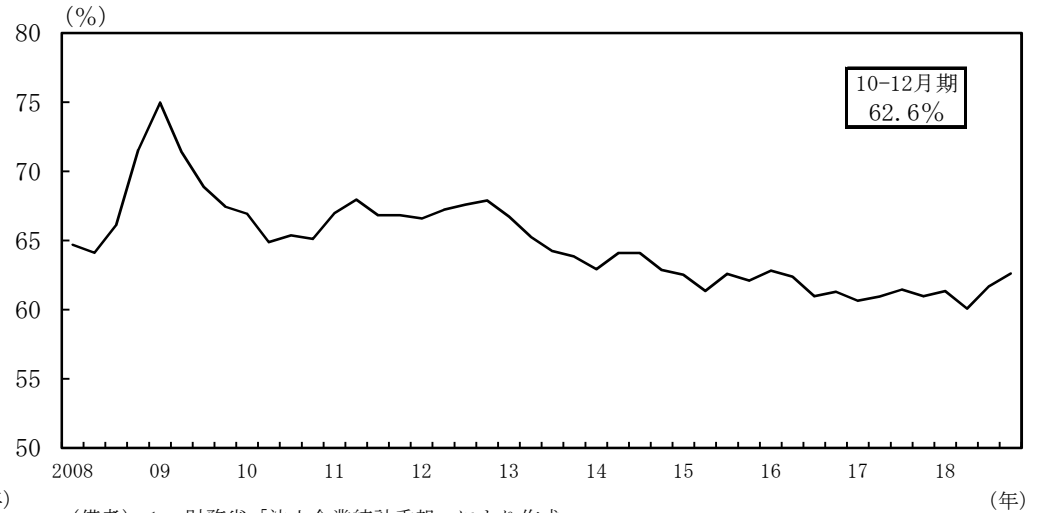
（備考）D I = 「良い」とみる企業の割合（％）－「悪い」とみる企業の割合（％）

<企業収益>  
経常利益額の推移



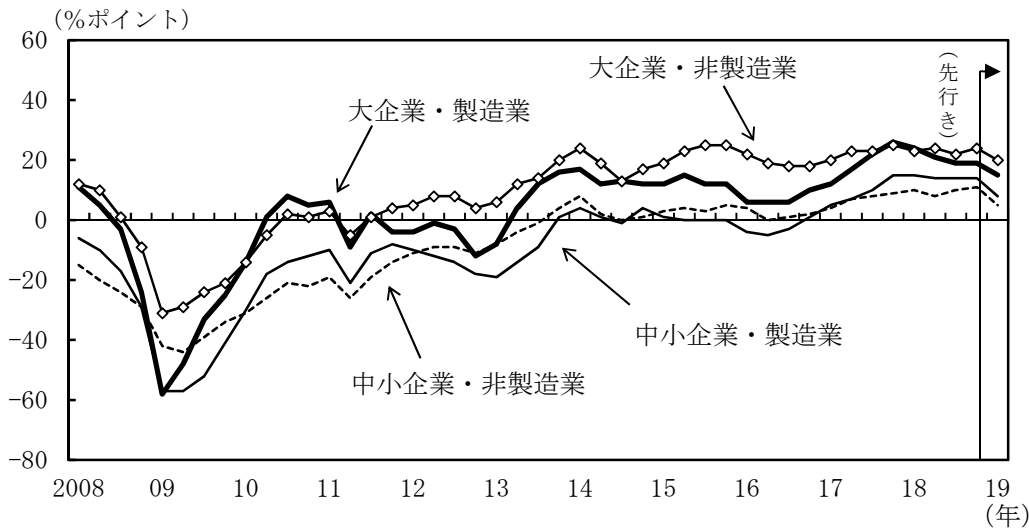
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。  
2. 季節調整値。点線は後方3四半期移動平均。

労働分配率の推移



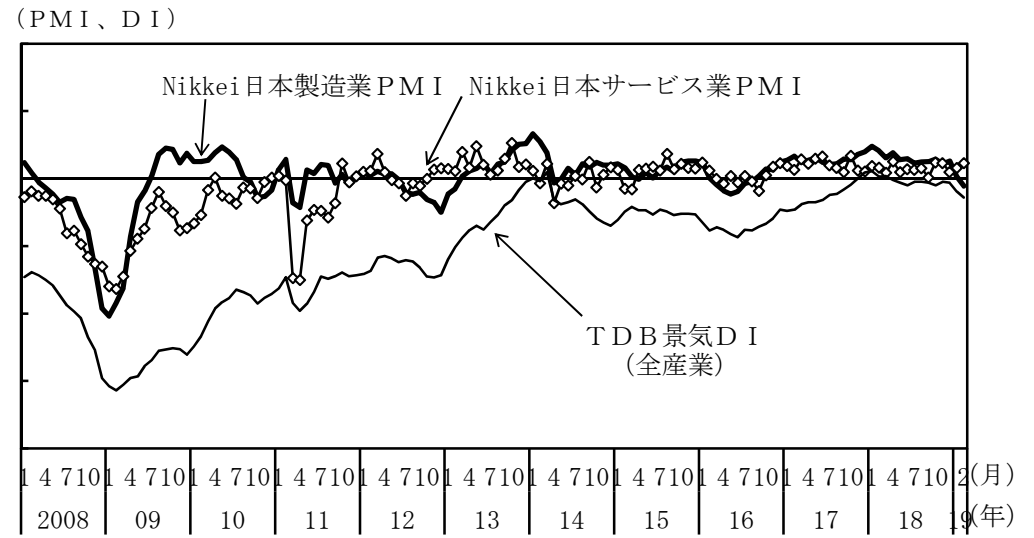
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。  
2. 労働分配率=人件費/(人件費+営業利益+減価償却費+受取利息)  
3. 内閣府の試算による季節調整値。

<企業の景況感>  
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」-「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. Markit社「Nikkei日本製造業PMI」「Nikkei日本サービス業PMI」、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。  
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。